

2010年12月3日

各位

チャイナ・ボーチー・エンバイロメンタル・ソリューションズ・テクノロジー（ホールディング）カンパニー・リミテッド
代表取締役会長、総裁兼 CEO チャン・リーチェン
（コード番号：1412） （東証1部）

問合せ先（中国語） CFO ツアオ・シャオピン
電話番号 0086-10-5878-2039

問合せ先 日本事務所
（日本語、中国語、英語） 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-7-16
ビュロー虎ノ門 1005号室
代表助理 王 尚子

電話番号 03-3595-2008
0034-800-1-00070（IR専用フリーダイヤル）

当社連結子会社による脱硫プロジェクトのオペレーションズ・アンド・メンテナンスサービスの契約期間延長に関するお知らせ

当社の連結子会社である北京博奇電力科技有限公司（中国北京市豊台区、代表者：チャン・リーチェン）（以下「北京博奇」といいます。）は、この度、江蘇淮陰発電有限公司（以下「江蘇淮陰」といいます。）との間で、同社が建設・経営している淮陰発電所の1基300MWユニット排煙脱硫システム向けに運行・修繕・保全を含めるオペレーションズ・アンド・メンテナンスサービス（以下「O&Mサービス」といいます）を提供する契約（以下「本契約」といいます。）の契約期間延長につきまして合意しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 契約期間延長の経緯

本契約の相手方である「江蘇淮陰」は江蘇省国信資産管理集团有限公司の子会社であり、火力発電業務をメインにする大型電力企業であります。「江蘇淮陰」は淮陰発電所の事業主として、1基300MWの火力発電ユニットを建設・運営しています。

北京博奇はすでに2009年3月に江蘇淮陰との間でメンテナンス・サービスの契約を締結しておりますが（2009年3月31日開示済み）、2010年2月の契約期間終了後も、本契約の更新を前提に当ユニット向けのO&Mサービスの提供を継続し、契約更新に向けて交渉し

続けてきました。北京博奇が蓄積してきたノウハウや当社との間でこれまで築いた良好な協業関係もあり、この度契約金額の合意に達し、契約更新に至りました。なお、契約期間につきましては、「期間満了後、契約内容の変更がなければ、双方の書面確認により、当契約は継続するものとする」へと変更いたしました。

2. 契約内容

- 当事者 : 北京博奇及び江蘇淮陰
- 契約概要 : 北京博奇が江蘇淮陰の 1 基 300MW ユニット排煙脱硫システム向けに O&M サービスを提供します。
- 契約金額 : 契約概要に規定された O&M サービス対価として、北京博奇が江蘇淮陰より 888 万 5600 人民元/年（年間ベースで約 112 百万円ⁱ⁾）を受領します。
- 契約期間 : 2010 年 2 月 15 日から 2011 年 2 月 14 日まで。

なお、期間満了後、契約内容に変更がなければ、双方の書面確認により、契約期間は自動的に一年おきに延長するものとします。

本プロジェクトの概要は下表の通り：

建設現場	中国江蘇省淮安市
契約形態	O&M サービスの提供
装置規模	1×300 MW

3. 業績に与える影響

本契約の延長による売上は、当社の当期以降の収入に計上する予定であります。今後の業績に与える影響及びその詳細等につきましては、判明次第改めてお知らせ致します。

以 上

ⁱ⁾人民元の日本円への換算は、2010 年 12 月 2 日付けの中国外貨管理局による公表換算レートである 100 円＝7.9248 人民元によります。